ZR305/ZR306/ZR307 ロッドホルダーFT取扱説明書

まえがき
この取扱説明書はロッドホルダーを安全に正しく使用いただくためのものです。本品の取扱いの前に、必ず本書をよく読んで内容を充分に理解してからご使用ください。また、本品を用いた場合は、次に使用される方に本書も併せてお渡しください。

もくじ
警告、注意、参考
1 部品内容と各部名称、完成図
2 アシストドライバーの取付け
3 横バーの取付け
4 フレームの組立て
5 フレームの取付け
6 ロッドの積載
7 お手入れ方法
8 お問い合わせ先

注意事項の定義
本書では、重要事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しています。それらの記号とその内容は次のとおりです。

警告 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
注意 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生じる場合があります。
参考 本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

警告
●本品や積載物に頭などが接触するおそれがある場合は、安全のために乗車位置をずらすか、本品の取付け位置をずらしてください。
●ロッドを積載する時は、安全のために、釣針、釣糸等のスケルプクははずすか、別売のルアーカバーを使用してください。
●本品は車内積載用のロッドホルダーです。用途以外の使用はしないでください。

注意
●ロッドを積載したまま長期間放置しないでください。直射日光によりロッドが傷むおそれがあります。また、車の運転等でロッドやリールが傷ついたり、動作不良を起こすおそれがあります。
●車種によっては後方視界が狭くなります。後方確認等の注意が必要です。
●使用前や使用後、搬入搬出後は各部のネジを確認し、必要であれば潤滑してください。
●フレーム部の最大積載重量：7kg（安全のために最大積載重量は必ず守ってください）

参考
●取扱いの際は取扱説明書に従い、改造はしないでください。
●サードシートにアシストグリップがある車種の場合は、本品をサードシートのアシストグリップに取付けてください。
●サードシート取付け時に、フックをアシストグリップに掛ける車種の場合、別売のZSP00（フックハンガー・ベルトアジャスター）を使用しないと、サードシートの取付けができません。本書後述のサービスセンターにお問い合わせください。

お問い合わせ窓口：カーメイトサービスセンター
ホームページ：http://www.carmate.co.jp/toi/
TEL.03-5926-1212（代表） FAX.03-5926-1218
〒171-0051 東京都練馬区長崎5-33-11
株式会社カーメイト http://www.carmate.co.jp/
1. 部品内容と各部名称

ZR305/306共通部分

横バー 2本
フレームパイプ 2本
ステー 4個
キャップ 4個
アシストパイプ 2本
フレームパイプ 2本
ステーングスペーサー 4個
フック 4個
クロスホルダー 4個
ホルダー取付ノブ 4個
さらネジ(金色) 4個
スペーサー1・4個
スペーサー2・4個
スペーサー3・4個

必要な工具: プラスドライバー

完成図

ZR305
ZR306
ZR307

2. アシストパイプの取付け

① セカンドシートならまたはサードシートのアシストグリップを取り外す。

①参考

● アシストグリップの外しがわからない場合は、車を購入したディーラーにご相談ください。
● 左右ハネ上げ式シートをたたむ際、アシストグリップに止める車は別売品の(サープ20フックハンガーセット)が必要です。
サービスセンターへお問い合わせください。

② ステーAに①で外したネジを通じて、ステーBを下から差込み、アシストパイプに通す。ネジにセットングスペーサーをはめる。

③ 車の前側に約6cm出る様固定する。

①参考

● 固定する前にセットングスペーサーは抜き取ってください。

完成図

ZR305
ZR306
ZR307

①参考

● パイプが内装に当たる場合や、天井とパイプの間隔が狭くて手が入らない場合、ステーの上下を反対にして取付けるか、スペーサー1をネジに通して締付けてください。

完成図

ZR305
ZR306
ZR307

①参考

● ネジが長すぎてちゃんと締まらない場合や、車内幅が広くて横バーが間かない場合は、スペーサー1をネジに通して締付けてください。
内装の穴が大きくたくろつく場合車種に応じてスペーサー2または3をネジに通して締付けてください。

完成図

ZR305
ZR306
ZR307

- 2 -
3. 横バーの取付け

①横バーのネジA B C Dを緩め、アシストパイプの前部と後部に通し、ネジDを仮止めする。
②アシストパイプにキャップをはめる。
③横バーを出来るだけ高く上げ、水平になるようにアジャスターを中央に寄せ、横バーの下に入れるネジCを仮止めする。
④フレームパイプのクッション面を上に向け、さらネジ(金色)でフレームパイプに固定する。
⑤前後のホルダーをマキシフックとホルダー取付けナプでフレームに固定する。

参考
●アジャスターが横バーの下に入らない場合は、一度取り外し向きを変えて、ネジCを仮止めしてください。

注意
●クッション面に対して下にホルダーがくるよう取り付けてください。

4. フレームの組立て

①フレームパイプにクロスホルダーを同じ向きにする様2個ずつ通す。
②フレームパイプのクッション面を上に向け、さらネジ(金色)でフレームパイプに固定する。
③前後のホルダーをマキシフックとホルダー取付けナプでフレームに固定する。
④フレームパイプのクッション面を上に向け、さらネジ(金色)でフレームパイプに固定する。

注意
●穴が広がっている方を外側にします。
5フレームの取付け

①4カ所のクロスホルダーのノブを十分に緩めて、Aを下にずらす。クロスホルダーの前後を横バーの前後間隔と同じ様に調整し、Bを横バーの溝に差し込む。

後図

②Aを上げて横バーの溝に差し込みノブを締める。

横バーの前後調節

③横バーの高さをアジャスターで調整し、ネジABCDを締める。

注意

①竿先がルーフアコン等に無理に当たらないこと、グリップがテールゲートに当たらないことを確認してください。

参考

参考

6ロッドの積載

積載方法

注意

①竿先は破損しやすいので、取扱いには十分注意してください。
②フレーム部の最大積載重量は7kgです。

積載方法

①ボタンを押し、リアホルダーを開ける
②竿先をフロントホルダーに載せる。
③リアホルダーに竿を載せ「カチッ」と音がするまで閉じる。

ボタンを押し、リアホルダーを開ける

竿先をフロントホルダーに載せ、リアホルダーにグリップを載せ「カチッ」と音がするまで開じる

降ろし方

降ろし方

①竿のグリップエンドを手で持ち、反対の手でボタンを押し、取り外す。